

家庭ごみ3事業実施後の市民アンケート調査

日頃より本市の廃棄物行政につきまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

西東京市では、平成19年9月よりごみの減量と資源化、最終処分場の延命化、ごみ処理経費の負担の公平化、ごみの排出抑制と排出者の明確化、環境負荷の低減などの問題を解決するため、家庭ごみの戸別収集、プラスチック容器包装類の分別収集、指定袋収集（有料化）を実施してまいりました。

3事業導入から1年余が経過したことから、家庭ごみの有料化等を導入した効果や課題などを把握するためアンケート調査を行いますので、ご協力をお願いいたします。

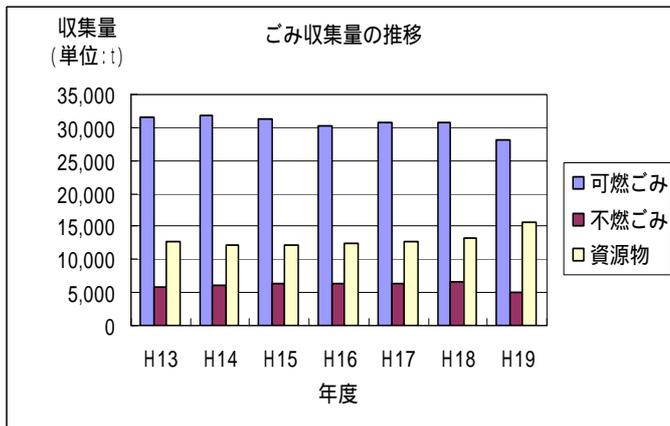
なお、皆様のご住所とお名前は住民基本台帳より無作為に抽出させていただきました。個人情報につきましては本アンケート(無記名式アンケート調査)のみに使用するものです。

お手数ですが、ご記入後にアンケート用紙を同封の返信用封筒に入れ、2月6日(金)までにご投函ください。

問い合わせ先

〒202-0011 西東京市泉町三丁目12番35号 エコプラザ西東京内
 西東京市役所生活環境部ごみ減量推進課
 電話：042-438-4043（直通）
 FAX：042-421-5410
 E-mail: gomigen@city.nishitokyo.lg.jp

ごみ・資源物量の推移

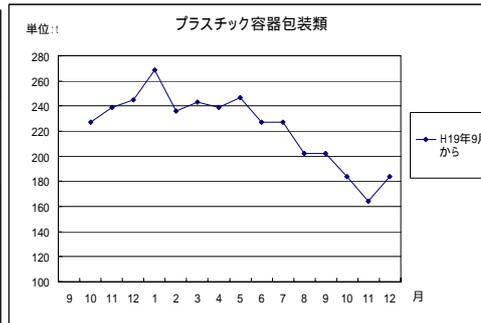
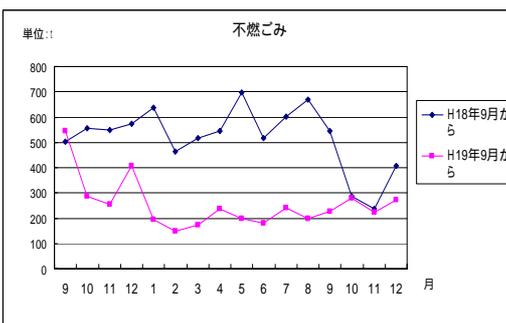
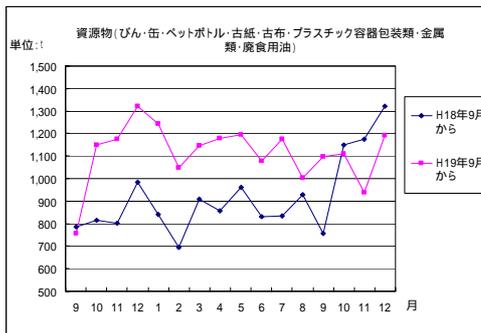
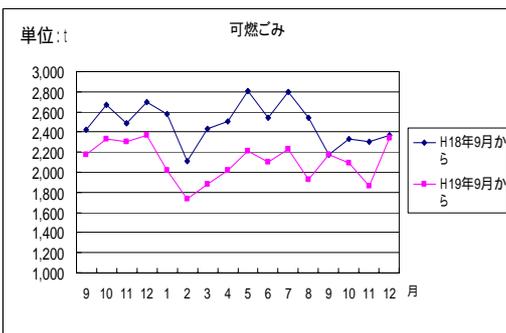


	H13年度	H14年度	H15年度
可燃	31,625	31,721	31,226
不燃	5,825	5,982	6,453
資源	12,731	12,198	12,297
計	50,181	49,901	49,976

単位: t

	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度
可燃	30,239	30,773	30,643	28,008
不燃	6,324	6,481	6,614	5,021
資源	12,545	12,597	13,176	15,720
計	49,108	49,851	50,433	48,749

3事業実施前と実施後の収集量の比較



平成19年9月
戸別収集開始

平成19年10月
プラスチック容器包装類・
金属類・廃食用油の
分別収集開始

平成20年1月
指定収集袋(有料化)
収集開始

プラスチック容器包装類等の分別収集を開始した平成19年10月からの1年間を前年の1年間と比較したところ、可燃ごみが16.60%の減、不燃ごみは59.72%の減となり、粗大ごみを含めたごみ量は約9,189ト(24.5%)の減量になりました。

資源物については、29.26%の増となり、ごみ・資源の総量は5,242ト(10.28%)の減量を達成しました。

ごみが減量され資源への分別が図られています。

家庭ごみ3事業実施後の市民アンケート調査票

あなたご自身のことについておたずねします。

それぞれ項目ごとに、あてはまるものを1つだけ選んで番号に をしてください。

1 性別	1 男性	2 女性	
2 年齢	1 20歳未満 4 40～49歳 7 70歳以上	2 20～29歳 5 50～59歳	3 30～39歳 6 60～69歳
3 職業	1 自営業 4 主婦・主夫 7 家事手伝い・無職	2 会社員・公務員 5 学生 8 その他	3 会社役員 6 パート・アルバイト
4 家族の人数 (ご本人を含む)	1 1人 4 4人	2 2人 5 5人	3 3人 6 6人以上
5 家族構成	1 単身 4 親子(3世代)	2 夫婦のみ 5 その他	3 親子(2世代)
6 住居の形態	1 戸建住宅(持家) 4 集合住宅(賃貸)	2 戸建住宅(賃貸) 5 社宅・寮等	3 集合住宅(持家) 6 その他
7 居住区	1 田無町・西原町・北原町・谷戸町・緑町・ひばりが丘 地域 2 南町・向台町・芝久保町・新町 地域 3 東町・泉町・住吉町・ひばりが丘北・栄町・北町・下保谷 地域 4 柳沢・東伏見・中町・保谷町・富士町 地域		

問1 あなたが、ごみの減量や資源化を推進するにあたり、重要と思われることは次のうちどれですか。次の中からあてはまるものを3つ選んで番号に をしてください。

- 1 ごみ・資源の分別の徹底
- 2 環境・ごみ問題を学習できる場の提供、意識啓発の充実化
- 3 ごみ処理、リサイクルに関する情報の開示を充実させる
- 4 企業が、ごみを出さない商品やリサイクルしやすい商品を製造・販売する
- 5 販売店の過剰包装をやめるなどサービスの見直し
- 6 使用済みの容器やびん、紙パックなどを販売店に戻せるような仕組みを広める
- 7 生ごみのたい肥化などの取組みを広める
- 8 その他()

問2 あなたは、日ごろからどのようなごみの減量・リサイクル活動に取り組んでいますか。次の中からあてはまるものを選んで をしてください。(複数回答可)

- 1 ごみと資源の分別を徹底している
- 2 無駄なものをできるだけ買わない
- 3 買い物袋を持参しレジ袋はもらわない
- 4 過剰包装を断る
- 5 食材の買いすぎや食べ残しをせず、生ごみを出来るだけ出さない
- 6 生ごみをたい肥化するなどの処理をして、生ごみを出来るだけ出さない
- 7 野菜や果物のばら売りや、お肉などは量り売りの商品を選ぶ
- 8 再生紙など再生原料で作られたリサイクル商品を選ぶ
- 9 使い捨て商品をさけ、繰り返し使用できる物を選ぶ
- 10 詰め替え商品を選ぶ
- 11 白色トレイや牛乳パックなどをスーパーなどの店頭回収に出す
- 12 フリーマーケットやリサイクルショップを利用する
- 13 特にしていない(問3 へ)
- 14 その他()

13 と回答された方は問3 へ、それ以外の方は問4 へ

問3 問2で、「13 特にしていない」と回答された方に伺います。

問2について、あなたが取り組んでいない理由は何ですか。次の中から1つだけを選んで をしてください。

- 1 具体的な方法がわからないから
- 2 方法は知っているが面倒だから
- 3 ごみの減量やリサイクルに役立つとは思えないから
- 4 ごみの減量やリサイクルに関心がないから
- 5 その他()

【 戸別収集について 】

問4 平成19年9月より一部収集方法を変更し戸別収集を実施しましたが、戸別収集実施前に比べてごみの出し方に変わりはありますか。次の中からあてはまるものを選んで をしてください。(複数回答可)

- 1 戸別収集になってから、より一層積極的にごみの減量・分別を心がけるようになった
- 2 戸別収集になる以前から積極的にごみの減量・分別は心がけている
- 3 ごみの管理をしっかりとするようになった
- 4 ごみ出しの時間を守るようになった
- 5 特に変わらない
- 6 その他()

問5 戸別収集による効果や影響についてお聞かせください。

次の中からあてはまるものを選んで をしてください。(複数回答可)

- 1 自宅の敷地に出せるようになって、ごみ出しが楽になった
- 2 道路上からごみがなくなり街の美観が向上した
- 3 カラスやネコなどの被害が減った
- 4 ごみの収集もれが何度もあった
- 5 不法投棄、ポイ捨てが増えた
- 6 カラスやネコなどの被害にあうようになった
- 7 ごみと資源を出す場所が2箇所になり不便になった
- 8 近所付き合いが希薄になった
- 9 特に変わらない
- 10 その他()

【 プラスチック容器包装類の分別収集について 】

問6 平成19年10月よりリサイクルの促進とごみの減量化、資源の有効利用を図るため、プラスチック容器包装類の分別収集を実施しましたが、実施前に比べて、ごみの減量やリサイクルに対する関心は変わりましたか。次の中から1つだけ選んで をしてください。

- 1 分別収集を始めて、以前より関心を持つようになった
- 2 分別収集を始める以前から関心を持っている
- 3 ある程度関心を持っている
- 4 あまり関心を持っていない
- 5 まったく関心をもっていない
- 6 その他()

問7 プラスチック容器包装類の分別収集について、あなたのお考えをお聞かせください。次の中からあてはまるものに をしてください。(複数回答可)

- 1 レジ袋や過剰包装の商品を選ばなくなった
- 2 白色トレイなど店頭回収を利用するようになった
- 3 分別が少し分かりにくい
- 4 分別が全く分からない
- 5 汚れを落とすのが大変である
- 6 汚れに対する基準が厳しい
- 7 異物混入に対する基準が厳しい
- 8 二重袋で出せないなど出し方の基準が厳しい
- 9 分別を促進するため、可燃ごみ・不燃ごみより指定袋の価格を下げた方が良い
- 10 プラスチック容器包装類の発生を抑制する観点からも現状の価格が良い
- 11 資源であるので、指定袋収集(有料)ではなく無料で良いのではないかと
- 12 その他()

【 指定収集袋(有料化)収集について 】

問8 ごみの減量やリサイクルを促進するために、平成20年1月より家庭ごみの有料化を実施しましたが、実施前に比べて、ごみの減量やリサイクルに対する関心は変わりましたか。次の中から1つだけ選んで をしてください。

- 1 ごみが有料化になって、以前より関心を持つようになった
- 2 ごみが有料化になる以前から関心を持っている
- 3 ある程度関心を持っている
- 4 あまり関心を持っていない
- 5 まったく関心を持っていない
- 6 その他()

問9 あなたは、ごみが有料化になってからごみの減量やリサイクルの取り組みは変わりましたか。次の中から1つだけ選んで をしてください。

- 1 ごみが有料化になってから、より一層積極的に取り組んでいる(問10へ)
 - 2 ごみが有料化になってからも、以前と同様に積極的に取り組んでいる
 - 3 ごみが有料になってからも、特に積極的には行っていない(問11へ)
 - 4 有料化直後は、積極的に取り組んでいたが、最近は意識がさがり取り組んでいない
 - 5 その他()
- 2、4、5と回答された方は問12へ

問10 問9で1「より一層積極的に取り組んでいる」を選んだ方のみ、主な理由をお答えください。次の中から1つだけ選んで をしてください。

- 1 ごみ処理(指定袋)にかかる費用を節約したいから
- 2 ごみを出す量に応じて費用を負担することで、ごみを減らす努力がむくわれるから
- 3 ごみの有料化がきっかけに、ごみ減量やリサイクルへの関心が高まったから
- 4 その他()

問11 問9で3「特に積極的には行っていない」を選んだ方のみ、主な理由をお答えください。次の中から1つだけ選んで をしてください。

- 1 ごみの有料化による負担額が気にならないから
- 2 指定収集袋の費用(手数料)を払っているから
- 3 ごみの減量やリサイクルを実施する方法が少ないから
- 4 ごみの減量やリサイクルを行うには手間がかかるから
- 5 その他()

問12 あなたのご家庭では、ごみをどのように出していますか。主に使っている指定収集袋のサイズに をしてください。また、1回に使用する枚数と1ヶ月に使用する枚数を()内に記入してください。

種 類	指定収集袋のサイズ (下の該当するサイズ に をしてください)	1回の収集で 使用する枚数	1ヶ月の 使用枚数
可燃ごみ(週2回収集)	5・10・20・40 〔単位:リットル〕	約()枚	約()枚
不燃ごみ(2週に1回収集)	5・10・20・40 〔単位:リットル〕	約()枚	約()枚
プラスチック容器包装類 (週1回収集)	10・20・40 〔単位:リットル〕	約()枚	約()枚

問13 あなたは、指定収集袋(ごみ処理経費)の支払いについて負担を感じていますか。次の中から1つだけ選んで をしてください。

- 1 全く負担に感じていない
- 2 ほとんど負担に感じていない
- 3 分別等の徹底をしているため、負担感は許容範囲になっている
- 4 負担感はあるが、ごみの減量などに効果的であればやむを得ない
- 5 少し負担に感じている
- 6 かなり負担に感じている
- 7 ごみ減量行動への誘導につながるなら、もっと高くてもよい
- 8 その他()

問14 指定収集袋についてあなたの考えをお聞かせください。次の中からあてはまるものに をしてください。(複数回答可)

- 1 現在の指定収集袋で特に問題はない
- 2 袋が破れやすい
- 3 可燃ごみ、不燃ごみ、プラスチック容器包装類と3種類の指定袋に分けて欲しい
- 4 収集日が違うので、経費削減のため全てを兼用として1種類の袋でよい
- 5 指定収集袋の小さいサイズを増やして欲しい(ア 可燃・不燃 イ プラ)
- 6 指定収集袋の大きいサイズを増やして欲しい(ア 可燃・不燃 イ プラ)
- 7 その他()

5及び6を選んだ方は()内のアまたはイに をしてください。

問15 家庭ごみの有料化を開始して1年が経過しますが、有料化開始当初と現在では指定収集袋の使用枚数に変わりがありますか。品目ごとにお答えください。

該当する数字1つに をして、主な理由があれば をしてください。

15 - 1 可燃ごみ

1 使用枚数が減った

ア)分別を徹底するようになったから

イ)すぐごみになるようなものを買わなくなったから

ウ)生ごみの水切りやたい肥化などの処理をして生ごみを減量するようになったから

エ)指定袋に出来るだけ詰めて入れるようになった

オ)その他()

2 使用枚数が増えた

ア)可燃ごみを出す回数が増えたから

イ)その他()

3 変わらない

ア)以前からごみの分別・減量化に取り組んでいるから

イ)ごみの減量に興味がないから

ウ)その他()

15 - 2 不燃ごみ

1 使用枚数が減った

ア)分別を徹底するようになったから

イ)すぐごみになるようなものを買わなくなったから

ウ)その他()

2 使用枚数が増えた

ア)汚れたプラスチック容器包装類を入れるようになったから

イ)その他()

3 変わらない

ア)以前からごみの分別・減量化に取り組んでいるから

イ)ごみの減量に興味がないから

ウ)その他()

15 - 3 プラスチック容器包装類

1 使用枚数が減った

ア)分別を徹底するようになったから

イ)レジ袋はもらわず、過剰包装のものを選ばなくなったから

ウ)店頭回収を利用するようになったから

エ)指定袋に出来るだけ入れるよう潰したり細かくするなど工夫するようになったから

オ)汚れが落ちない物など、不燃ごみとして出す分が増えたから

カ)その他()

2 使用枚数が増えた

ア)分別方法に慣れて不燃ごみから分別するようになったから

イ)その他()

3 変わらない

ア)以前からごみの分別・減量化に取り組んでいるから

イ)ごみの減量に興味がないから

ウ)その他()

問16 指定収集袋収集（有料化）による効果・影響についてお答えください。

次の中からあてはまるものを1つ選んで をしてください。

- 16 - 1 以前より、ごみの減量やりサイクル、環境問題に関心を持つ人が増えた。
1 そう思う 2 ややそう思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない
5 そう思わない 6 わからない
- 16 - 2 ごみと資源をきちんと分ける人が増えた。
1 そう思う 2 ややそう思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない
5 そう思わない 6 わからない
- 16 - 3 買い物袋を持参しレジ袋をもらわないことや、スーパーなどの店頭回収を利用するなど、過剰包装を断る人が増えた。
1 そう思う 2 ややそう思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない
5 そう思わない 6 わからない
- 16 - 4 ごみの減量やりサイクルを行っている人とそうでない人の費用負担が公平になって好ましい。
1 そう思う 2 ややそう思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない
5 そう思わない 6 わからない
- 16 - 5 ごみを空き地や道路などに不法投棄する人が増えた。
1 そう思う 2 ややそう思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない
5 そう思わない 6 わからない
- 16 - 6 ごみの減量効果は一時的だと思う。
1 そう思う 2 ややそう思う 3 どちらともいえない 4 あまり思わない
5 そう思わない 6 わからない

【 西東京市の取組みについて 】

問17 あなたは、西東京市のごみ分別ルールや情報についてどのような方法で入手していますか
次の中からあてはまるものに をしてください

- 1 家族
- 2 近所の人、知人
- 3 自治会等の回覧
- 4 市の広報紙
- 5 市のホームページ
- 6 市のごみ分別便利帳
- 7 市のごみ・資源物収集カレンダー
- 8 市から配布するチラシ
- 9 その他()

問18 日頃より、ごみの分別にご協力をいただいておりますが、現在の分別方法についてどう思われますか。次の中からあてはまるものを1つ選んで をしてください。

- 1 現在の分別品目で分かりやすい
- 2 分別品目は多いが何とか理解できる
- 3 もっと分別品目を増やして欲しい
- 4 分別品目が多くて少し分かりにくい
- 5 まったく分別方法が分からない
- 6 どちらともいえない
- 7 その他()

問19 平成19年10月よりプラスチック容器包装類は週1回、不燃ごみが2週に1回、金属類と廃食用油がそれぞれ4週間に1回の収集となりましたが、収集の見直しについて、あなたはどのように思われますか。次の中からあてはまるもの全てを選んで をしてください。

- 1 見直しによりごみの減量や資源化を意識するようになった
- 2 見直しによる意識の変化は特にない
- 3 どちらともいえない
- 4 可燃ごみ(週2回)の回数を増やして欲しい
- 5 不燃ごみ(2週に1回)の回数を増やして欲しい
- 6 プラスチック容器包装類(週1回)の回数を増やして欲しい
- 7 廃食用油・金属類(4週に1回)の回数を増やして欲しい
- 8 その他の資源(ビン・缶・ペットボトル、古紙・古布)(週1回)の回数を増やして欲しい
- 9 可燃ごみ(週2回)の回数を減らして良い
- 10 不燃ごみ(2週に1回)の回数を減らして良い
- 11 プラスチック容器包装類(週1回)の回数を減らして良い
- 12 廃食用油・金属類(4週に1回)の回数を減らして良い
- 13 その他の資源(ビン・缶・ペットボトル、古紙・古布)(週1回)の回数を減らして良い
- 14 その他()

問20 今後、ごみの減量と資源化に関して必要な市の取り組みは何だと思えますか。

次の中からあてはまるものを3つ選んで番号に をしてください。

- 1 ごみの収集や処理の効率化を図り、ごみ処理経費の削減を行う
- 2 リサイクルの仕組みを拡充しごみが減らせるようにする
- 3 小売店などと協力しごみが出ない販売方法や店頭回収を広める
- 4 事業所に対してごみ減量の指導を強化する
- 5 市民が自由にビン・缶・ペットボトル・古紙などの資源を持ち込める拠点の整備
- 6 集団回収を行っている団体への支援の充実
- 7 家庭用生ごみ処理機などの購入助成金の充実
- 8 生ごみやせん定枝などの新たな分別品目を増やしリサイクルを促進する
- 9 ごみの有料化による効果や費用対効果をきちんと説明する
- 10 ごみの最終処分場など見学会、ごみに関する講座、講演会などの開催
- 11 ごみ・資源の分別方法や出し方、一人ひとりが取り組めるごみの減量方法などの情報提供
- 12 その他

問21 ごみの減量や資源化、家庭ごみの有料化などについてご意見がございましたら、下欄にご自由に記入してください。

以上で終了です。ご協力をありがとうございました。
今後ともごみの減量と資源化にご協力をお願いいたします。